

令和8年8月30日(日) ピアサポーター交流会を開催しました。



三重県がん相談支援センターでは、がんを経験した方が「ピアサポーター」として活躍しています。今回は、ピアサポーターの交流会を開催しました。

「ピアサポーターの役割と活動指針」について DVD で学んだあと、小中学校で、がん教育の外部講師として活躍されている、荒木求州先生をお招きし、ご自身のがん体験の伝え方、体験を話す際に大切にしていることなどについてご講演いただきました。

講師からは、何を伝えたいのかを意識することや、相手に合わせた伝え方の工夫など、実際の授業の様子も交えてお話がありました。

その後の意見交換では、それぞれが自分の体験をワークシートにまとめ、これまでの経験や気持ちの変化を振り返り、活発に意見を交わしました。

今回の交流会を通して、ピアサポーター同士が学びを共有し、互いの経験を生かしながら活動していくためのつながりを深めることができました。

